

● 3月3日
熊谷めぬまライダーフェスタ2007
熊谷めぬまライダーフェスタ2007が、妻沼ライダー滑空場で開催されました。穏やかな晴天にも恵まれ、吟子鍋やライダーの展示など、多くの来場客で賑わいました。



吟子鍋



● 2月24日・25日
熊谷市公民館まつり
大里生涯学習センター「あすねっと」と大里体育館で、市内38館の学習成果である作品展示と演技発表を行う公民館まつりが開催されました。



● 2月25日
くまがや共同参画を進める会
ワークショップ
商工会館大ホールで、くまがや共同参画を進める会各所属団体による活動発表が行われました。

● 3月16日
中学校卒業式
市内17の中学校で卒業式が行われました。



江南中学校

● 2月27日・3月2日
わくわく
親子教室

2月に別府公民館、3月に妻沼保健センターで開催され、親子体操や絵本の読み聞かせなどを通して、多くの親子が楽しい時間を過ごしました。



別府公民館



妻沼聖天山

● 3月13日
市内見学バスツアー
妻沼聖天山、熊谷文化創造館、江南文化財センターなど、市内7箇所をめぐるバスツアーが行われ、25人の参加者からは「普段なかなか訪れることのない場所を見られて楽しかった」などの声があり、好評でした。

● 2月13日
江南行政センター
開庁式
合併に伴い、熊谷市役所江南行政センターの開庁式が行われました。



● 2月17日
消費生活講座
勤労会館大ホールで、障害のある方とその関係者を対象に、悪質商法被害防止とその対処法について講座が行われました。



● 2月25日
文殊寺
大縁日
野原の文殊寺で大縁日が行われ、多くの参拝者で賑わいました。



● 2月23日
第136回 芥川賞授賞式
本市出身の青山七恵さんが「ひとり日和」で第136回芥川賞を受賞し、東京會館で、授賞式が行われました。



● 2月21日 ランドセルカバーの贈呈
上須戸保育所で、新一年生への交通安全ランドセルカバー贈呈式が行われました。



おたのしみパレット

市報クイズ2月号の応募で寄せられたご意見を紹介します。

テーマ 「市内のおすすめ桜スポット」

僕のおすすめスポットは、なんとと言っても荒川の堤防に咲く桜(熊谷桜堤)です。長い距離にわたり咲くので、見応えがあります。(20代・男性)
利根川に向かってまっすぐ続く、妻沼緑道の桜並木です。ベンチもあるので、ゆっくりするのもおすすめです。(60代・男性)
別府城跡に、春になると桜が咲きます。散歩中に北側から見ると、なんともいえない安らぎを感じます。(60代・女性)
吉見小学校の校庭の桜がきれいです。卒業式の頃には、いつも見事な花を咲かせています。ぜひ一度ご覧ください。(70代・男性)
熊谷スポーツ文化公園の真ん中を通っている道路の両端の桜が見事です。(50代・女性)

万平公園の桜です。通勤途中にあり、大木が空に向かって胸をはって「私を見て!」といているような感じがします。(50代・女性)
別府沼公園の桜はいかがでしょうか。歩道に沿ってずっと植えられていて、散歩をしながらのお花見は格別です。(30代・男性)

「さくら名所100選」の一つ熊谷桜堤を始め、市内には桜の名所が数多くあります。ぜひ皆さんも、お気に入りの桜スポットを見つけてください。

市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

① 8
② 1
応募総数111通中、正解106通

裏	表
答え 住所 氏名 年齢 電話番号 今日のテーマ わが家の エコライフ	熊谷市宮町二丁目 47番地1 熊谷市役所 広報広聴課 あ

《応募方法》ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今日のテーマについてのコメントを記入の上、4月20日(金)までにご応募ください(1人につき1通)。(Eメールアドレス) kohokocho@city.kumagaya.lg.jp

《今月の景品》
道の駅めぬま(梅)メロイドご提供の、20種類以上から選べる「ジェラートアイス(シングル)」を、正解者の中から抽選で20人に差し上げます。

《今月号の問題》
次の□に入る言葉を、それぞれお答えください。
①市有施設への設置を進めている、自動体外式除細動器は、アルファベット3文字で□と覚えましょう。
②本市出身の青山七恵さんが第136回芥川賞を受賞した作品名は、□日和です。

今月のテーマ「わが家のエコライフ」についていただいたコメントは、市報や市ホームページで紹介させていただく場合があります。



「あついでー熊谷」まちづくり事業

「あついでー熊谷」まちづくり事業は、熊谷の夏の暑さを逆手にとって、貴重な地域資源としてプラスにとらえ、市民みんなで暑さを楽しみながら積極的にまちづくりに活かそうとするものです。

政策調査課 回内線369

この事業は熊谷の暑さを、そこに住む市民の元氣と結びつけることで、新しい地域の可能性を探ってみようという試みです。

「あついでー」は、気温の暑さから気持ちの熱さまで広がって、あついで熊谷の名物はもちろん熊谷の市民のあついで活動がたくさん生まれ、元氣な地域「熊谷」が広く全国に発信されています。

昨年、市民団体により開催



されたイベント「あついでー熊谷」楽しみませんか？こんな夏では、コンサートや熊谷の新しい名物「雪くま」の早食いコンテストも行われ、大変盛り上がりました。今年も、熊谷市を楽しく活気あふれるまちにするために、市民の皆さんから、下記の事業の募集をします。

「あついでー熊谷」冠エントリー事業

個人・団体・企業が実施する「あついでー熊谷」の冠をつけて広報したい事業を、市がまとめてチラシ・ポスター等でPRします。対象となる事業
原則7月から9月に実施する、「あついでー熊谷」の冠をつけて、暑い、篤い等々「あついでー」から行う取組み、涼風、水、川、海、緑のイメージ等々、その他「熊谷」をPRする取組み
報奨金
「あついでー熊谷」冠エントリー事業に決定した事業の中で、イベントの企画やグッズ・食べ物等の作成など、「あついでー」まちづくりが新たに期待されるような場合は、30万円を限度として報奨金を支給します。応募方法 市役所、行政センター、公民館等に設置してある応募用紙、または市ホームページにある様式に記入し、政策調査課へ応募受付 随時

「あついでー熊谷」シンボルキャラクター愛称募集

「あついでー熊谷」のシンボルキャラクターが誕生しました。このキャラクターの愛称を募集します。(応募作品は、市に帰属します。記念品 採用された愛称の応募者には、5,000円相当の商品券を差し上げます。(複数の場合は抽選)
応募方法 「愛称名」理由「住所」氏名・電話番号・年齢を記入の



「あついでー熊谷」U-18少年熱中大使事業

スポーツや文化芸術分野等で活躍し、広報大使として市のPRを行う。5月18日(金) 応募期限

「パパ・ママ応援ショップ事業」協賛店舗・企業を募集

5月から「パパ・ママ応援ショップ事業」が始まります。この事業は、店舗や企業の方々の協力をいただき、地域・企業・店舗・行政(県・市)が一体となって子育て家庭を応援しようとするものです。事業の内容 中学校修了までの子どもとその保護者、妊娠中の方が「優待カード」を提示した場合に、協賛店舗、施設、企業等で、それぞれに特典を提示していただきます。協賛店舗等には、県が発行する協賛ステッカーを、利用客等から見やすい場所に掲示していただきます。※「優待カード」は、4月下旬に対象家庭に配布予定です。対象となる協賛店舗等 この事業の趣旨に賛同し、市・県に登録をいただいた法人や個人商店等です。協賛店舗等のメリット 県・市が広報を行いますので、子育て家庭に優しい店舗等として信用度・イメージアップにつながります。

特典について 特典は、無理のない範囲で、協賛店舗等が独自に定め、市を通じて県に申込むことで確定します。【特典の例】 毎月〇日(第〇曜日)はポイント2倍(〇%割引) 抽選で毎月〇名に割引券(優待券)進呈 飲み物1杯無料サービス 会社、工場見学を優先的に受け入れなど

登録方法 協賛申込書を商業観光課まで郵送いただくか、ご持参ください。協賛申込書は、商業観光課(市役所7階)・各行政センター(福祉課)・各商工会に備えてあります。また、県・市ホームページからもダウンロードできます。

商業観光課 回内線477
子ども課 回内線292
各行政センター福祉課

上、ハガキ、ファックス、Eメールで政策調査課へ
応募期限 4月20日(金)
応募先
政策調査課
〒360-8601 宮町2-47-1
FAX 5255-9222
Eメールアドレス
seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

レッツ・ピギン 飛び出せ！定年

2007年、団塊の世代が地域に帰ってきます。この世代を中心とした人たちが、家族、余暇、健康、再就職などの新たな環境の中で、第二の人生をスタートさせるためのきっかけとなるような事業を募集します。対象となる事業 ①主に団塊の世代の人たちが中心となって取り組む活動、事業 ②主に団塊の世代の人たちを対象として、参加を呼びかける事業 報奨金 選考の上、30万円を限度として報奨金を支給します。応募方法 応募用紙は、政策調査課にありますので、ご相談ください。応募期限 6月29日(金) ※詳しくは市ホームページの『あついでー熊谷』まちづくり事業をご覧ください。

熊谷市合併記念



くまがや チョコラント 小劇場



出演/スプー、アネム、ズズ、ジャコビ、歌のおねえさん
「おがあさんといっしょ」に出演中のおにいさん・おねえさんの出演はありません。

とき 5月26日(土) 1回目/12:00~12:45 2回目/14:30~15:15

ところ 江南総合文化会館「ピピア」千代325-1 回内線536-6262
(国際十王交通バス: JR熊谷駅から小川町駅または県立循環器・呼吸器病センター行き 大沼公園下車徒歩10分)

応募要領 入場は無料ですが入場整理券が必要です。入場整理券は1枚で4人(1歳以上から人数を含む)まで入場できます。往復ハガキ(応募は1組1通まで)に次の事項を書いて右記までお送りください。なお、公演1回目、2回目の指定はできません。応募多数の場合は抽選のうえ、入場整理券(座席指定)をお送りします。4月27日(金)必着

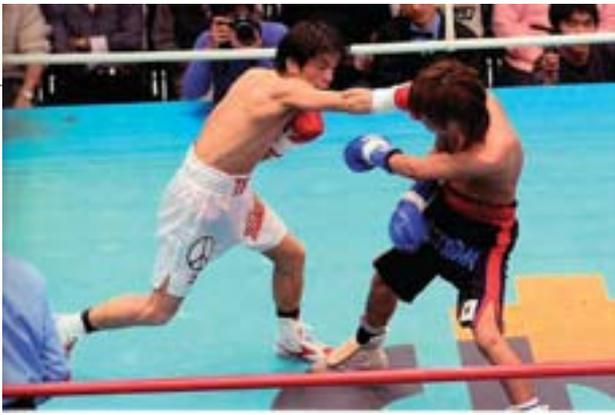
返信おもて	返信うら	返信おもて	返信うら
<input type="checkbox"/> 熊谷市宮町2-47-1 熊谷市役所 「くまがやチョコラント小劇場」観覧係	なにも記入しないでください。	<input type="checkbox"/> ①郵便番号 ②住所 ③保護者の名前 (様の記入をお願いします)	①郵便番号 ②住所 ③保護者の名前 ④電話番号 ⑤入場希望人数 (4人まで)

主催 熊谷市・NHKさいたま放送局 企画課 回内線215

夢追い人 情熱世代

自分に打ち克ち、手にした日本タイトル

日本ミニマム級チャンピオン 三澤 照夫さん
(帝拳ジム所属・箱田)



日本ミニマム級タイトルマッチで右ストレートを放つ三澤選手(白トランク)

日本チャンピオンへの道
辰吉選手のタイトルマッチを見て感動したのが、ボクシングに興味を持つきっかけでした。練習生として高校2年生の時に地元のジムでボクシングを始め、大入学をきっかけにプロを、目指し辰吉選手と関係の深い帝拳ジムに入門しました。その後、「自分はこうありたい」「こんなはずではない」と理想の自分に近づくため日々厳しい練習を重ね、デビュー戦で勝利し、日本タイトル奪取に挑戦しました。過去2回のタイトルマッチではいずれもクロスファイアの末、ベルトには手が届かず、進退をかけて挑んだ。去年の12月16日の試合で念願の日本ミニマム級のタイトルをつかむ事が出来ました。ボクシングを始めて10年、本当に苦労して手に入れたベルトですから、このベルトは誰にも渡すつもりはありません。これまで自分を応援し励まし続けてくれた人たちに感謝したいと思います。**真の闘いとは自分に克つという事**

一回り大きくなった自分を感じていきます。5月に初防衛戦を予定していますが、王者として皆さんが納得する勝ち方をするつもりです。タイトルを獲るまでは、世界戦なんて口に出すのもおこがましいと思っていました。が、世界ランキングも3位に上がり、これで世界のリングも意識できるようになりました。今は毎日の練習にもより力を入れて取り組んでいますし、練習が楽しく感じられます。ボクシングの真の闘いは己との闘いだと思っています。相手選手と拳をあわせる前に、まず心の中の自分に打ち克ち、試合に臨む。この試合を磨き上げ、常に挑戦者として強い気持ちを持たないよう、世界チャンピオンを目指し励んでいこうと思います。



地場産農産物で Oh!フレッシュクッキング

県内生産第1位の 熊谷産大豆を使った **大豆コロッセ**

今月の料理人は板井の 小澤 三千子さん

- 材料(10個分)
- 煮大豆.....2カップ
 - 小麦粉.....適量
 - 卵.....1個
 - パン粉.....適量
 - サラダ油.....適量
- A { ニンジン.....30g
しいたけ.....1枚
ブロッコリー
(小さいもの).....1房
玉葱...中1/2個
ゆずの皮(お好みで)
- B { 砂糖...大さじ1
塩.....小さじ1
こしょう...少々
- 作り方
①煮大豆はボールに入れて、すりこぎでつぶしておく。
②Aを粗みじん切りにする。
③①にBの調味料と②を混ぜ合わせる。

- ④③を好みの大きさの俵型にする。
⑤④を小麦粉・溶き卵・パン粉の順につけて、中温に熱した油で色よく揚げて出来上がり。
調味料に一味唐辛子を入れてもおいしいです



農業振興課 内線442

一言アドバイス
大豆は、動脈硬化・高血圧・糖尿病などの生活習慣病に薬効をもつものとして近年脚光を浴びています。低エネルギーで栄養バランスの良いたんぱく源の大豆や大豆製品は、積極的にとりたい食品のひとつです。
健康づくり課 528-0601

人口と世帯 ●平成19年3月1日現在(対前月比 ※平成19年2月13日に熊谷市は江南町と合併しました。)
■人口 206,791人(+12,088) 男 103,597人(+5,984) 女 103,194人(+6,104) ■世帯 79,530世帯(+4,289)

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。

